



TAKANO LANDSCAPE PLANNING
50th ANNIVERSARY 2025

高野ランドスケーププランニング
設立 50 周年 記念

第三弾

高野文彰を語る会
トークイベント

ランドスケープは誰のために

想像 / 参加 / 風景

IMAGINATION・COMMUNICATION・LANDSCAPE

木下 勇

KINOSHITA Isami

×

浅海 義治

ASANOUMI Yoshiharu

×

山崎 亮

YAMAZAKI Ryo

拝啓

厳寒の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、故高野文彰を語る会のフィナーレとして、トークイベント「ランドスケープは誰のために」を開催いたしますので、ここにご案内申し上げます。

これまで、高野文彰が遺した著書『ランドスケープの夢』を軸に、その思想や実践を振り返りながら展開してまいりました。高野は常に、夢を描き切ることでの自らの限界を超え、新たなブレークスルーを生み出してきました。

私どもは今後も、その精神を受け継ぎ、「夢」の力を信じながら、新たな挑戦を続けてまいります。

敬具

令和八年新春吉日

高野ランドスケーププランニング株式会社
金清典広 村田周一 赤嶺太紀子

Dear Sir or Madam,

We trust that this letter finds you in good health during this season of severe winter cold.

We are pleased to announce that, as the concluding event of the Lecture Series in Remembrance of the Late TAKANO Fumiaki, we will be hosting a talk event entitled "For Whom Is Landscape?"

Throughout this series, we have reflected on the philosophy and practice of TAKANO Fumiaki, centering on his book The Dream of Landscape. By fully envisioning his dreams, Takano consistently transcended his own limitations and generated new breakthroughs in the field of landscape planning.

We remain committed to carrying forward his spirit and will continue to pursue new challenges, guided by our belief in the power of dreams.

Yours faithfully,

January, 2026

Takano Landscape Planning Co., Ltd.
KANEKIYO Norihiro
MURATA Shuichi
AKAMINE Takiko

ご案内

日時：2026 年 2 月 28 日 (土)

SAT, February 28, 2026

時間：18:00-20:00

会場：早稲田奉仕園スコットホール

Venue: WASEDAHOSHIEEN Scott Hall

会費：1000 円

(下の QR コードよりお申し込みください)

会の終了後、会場を移して、出演者の方々も交えた懇親会をご用意しています。ご参加ください。

高野サロン：TAKANO SALON

トークイベント・懇親会受付

時間：16:00-18:00

会場：早稲田スコットホールギャラリー

入場無料

スコットホールの南側、半地下に位置するギャラリーです。TLP が取り組む「デザイン」「市民参加」「環境」の三つのフィールドの軌跡や高野文彰の仕事に対する情熱、こだわりなどを映像やパネルで紹介しています。トークイベントの開場までの間、ごゆっくりお過ごしください。

高野文彰を語る会トークイベント
ランドスケープは誰のために

懇親会

申し込み
application



お問い合わせ：

高野ランドスケーププランニング 東京事務所 / 初 奇霖
TEL：03-5937-4876

L a n d s c a p e i s a s t o r y o f s p i r a l m o v e m e n t

50 t h A N N I V E R S A R Y 2 0 2 5

高野文彰を語る会：トークイベント
ランドスケープは誰のために 想像/参加/風景

プログラム
18:00~20:00

ごあいさつ

高野ランドスケープの参加の取組みの軌跡

金清典広+石村敏哉

ランドスケープと参加

木下勇+浅海義治+山崎亮+金清典広・石村敏哉

休憩

ランドスケープの夢

高野文彰の遺伝子を受け継ぐものたち

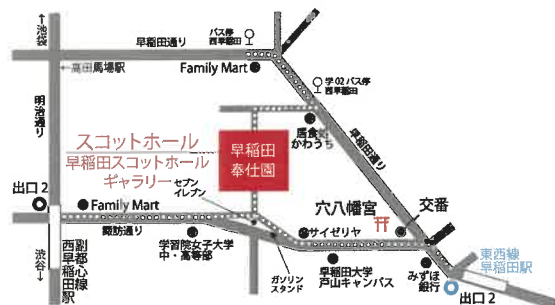
村田周一+赤嶺太紀子+山地弘起

クロストーク

閉会のごあいさつ



会場案内



東京メトロ 東西線 早稲田駅より徒歩5分
JR山手線・西武新宿線 高田馬場駅より(バス利用10分)
東京メトロ副都心線 西早稲田駅より徒歩8分

登壇者プロフィール

木下 勇

1954年生まれ。大妻女子大学社会情報学部教授、千葉大学名誉教授、工学博士、東京工業大学で建築を学び、80年代初期よりワークショップによるまちづくりを推進。(社)農村生活総合研究所、千葉大学大学院園芸学研究所を経て、現職。著書に『ワークショップ～住民主体のまちづくりへの方法論』『遊びと街のエコロジー』『三世代遊び場図鑑』『アイデンティティと持続可能性』(共著)『子どもまちづくり型録』など

浅海 義治

1956年生まれ。北大卒業後、高野ランドスケーププランニングに在籍。カリフォルニア大学バークレー校大学院修了、現地のMIGにて参加のまちづくりの実務経験を積む。帰国後は世田谷区「世田谷まちづくりセンター」創設に関わり、アメリカでの参加のデザインを日本に橋渡しする。プロジェクトに「北沢川緑道せせらぎ再生」「桜丘すみれ自然庭園」「地域共生のいえ」制度など。著書に『参加のデザインの道具箱』

山崎 亮

1973年生まれ。関西学院大学建築学部教授、大阪府立大学大学院、東京大学大学院修了、工学博士、社会福祉士。建築・ランドスケープ設計事務所を経て、Studio-L設立、代表。「人と人を結ぶ」をコンセプトにデザインの力で地域のまちづくりに携わる。著書に『コミュニティデザイン』『コミュニティデザインの源流』『縮充する日本』『地域ごはん日記』『ふるさとを元気にする仕事』『コミュニティデザインの現代史』(共著)など

石村 敏哉

中華民国景観師。1959年大阪生まれ。1989年台湾赴任。1998年取締役台湾支店長。2014年現地法人台湾高野景観計画(股)代表兼任。1999年日本造園学会賞受賞(羅東運動公園)。2017年IFLA AWARD(冬山河森林公園)。

金 清 典 広

故高野と共に参加型の取組みに携わり、京都府海と星の見える丘公園手作り活動、北海道立十勝エコロジーパークなどを担当した。高橋建設社屋ランドスケープは、高橋建設社員と共創(造園学会賞受賞)

村田 周一

これまでに手掛けたプロジェクトは、「北海道ボールパークFビレッジ」「十勝千年の森」などがあり、北海道を拠点に自然を愛し、人の力を信じ、新たなランドスケープ空間づくりや取り組みを多くの人を巻き込みながら実践中。

赤嶺 太紀子

十勝千年の森、札幌宮ノ丘幼稚園などの山地森林や、農村部の農場ランドスケープ、観光庭園などの計画設計に従事、人の営みや自然とともに育つ豊かな場のデザインを目指している。

山地 弘起

個人邸から公園やリゾート施設、牧場など実感ある設計と現場を胸に、心地よい空間づくりと空間づくりの先にある暮らし方や営みに思いを馳せて、七転八倒しながら日々ランドスケープに対峙している。



高野文彰
Fumiaki Takano

1944	中国天津市に生まれる
1966	北海道大学 農学部農学科花卉園芸学講座卒業
1971	GEORGIA 大学環境デザイン学部 大学院卒業
1971	全米造園学会最優秀学生賞受賞
1971-73	Simonds and Simonds: ビッツバーク所屬 アメリカからの帰路ヨーロッパ各地を巡る
1975	自由な世田谷冒険遊び場に触発される
1980	国営沖縄海洋博記念公園ちびっことりで造園学会賞受賞
1980	シャアラム公園プロジェクト直接受注(マレーシア)
1985-86	国営昭和記念公園『子供の森』都市公園コンクール建設大臣賞
1985	羅東運動公園をきっかけに、台湾での活動が始まる パリ郊外のカーン庭園での自力建設(フランス)
1990	象設計集団とともに北海道へ事務所移転。愛馬デキアラとの出会い 十勝での夏のワークキャンプ、冬の然別湖ワークキャンプ活動を行う 多くの国から大勢のインターンシップを受け入れる
1990-99	富士山こどもの国 都市公園コンクール国土交通大臣賞受賞(静岡)
1995-2008	十勝千年の森、イギリスガーデンデザイナー ダン・ピアソンとの 合作(北海道)
2018	IFLA AAPME Awards 最優秀賞(十勝千年の森)
2018-20	IFLA 環太平洋アジア地区会長 IFLA world 副会長
2021	8月31日ガンで逝去(享年78歳)

謝辞

高野文彰が逝去してから、まもなく五年の歳月が経とうとしております。

コロナ禍の影響により、お別れの会などを執り行う機会を持つことが叶いませんでしたが、このたび、高野が創業した高野ランドスケーププランニング株式会社の創立五十周年を節目として、「高野文彰を語る会」シリーズを開催することができました。

故高野文彰を直接ご存知の方々をはじめ、本シリーズを通じて新たにその思想や歩みに触れてくださった皆様にも、故人が生涯をかけて追い求めた「ランドスケープの夢」の実現に向けた取り組みの一端をご紹介できたことを、心より感謝申し上げます。

人が変わり、世代が移ろう中であっても、私どもはこれからも「ランドスケープの夢」の実現に向け、志を新たに、力強く歩みを進めてまいります。

令和八年新春吉日

高野ランドスケーププランニング株式会社
金清典広 村田周一 赤嶺太紀子